

監督者セミナー（メディア対応）



- 研修のねらい
 - ・ 監督者（グループリーダー・係長，課長補佐等）のリスクマネジメントを学ぶ。
 - ・ 事故や不祥事など危機発生時のクライシスコミュニケーションのスキルを身につけ，メディア対応力を高める。
- 日程・開催場所
2・11・13（金） 自治総合研修センター
- 予定人員
36人
- 対象者
（市町）係長及び係長相当職（専門員，企画員等）以上の職員〔係長等歴概ね5年以上〕
- 講師（予定）

《日本経営協会 宇於崎 裕美》

PR会社勤務を経て，企業広報とマーケティング，危機管理広報のコンサルタントとして1997年に独立。国内外の官公庁，企業，大学等で広報やクライシス・コミュニケーションに関する講演や，メディアトレーニングを実施。横浜国立大学非常勤講師。

- 標準プログラム
1日 合計6.5時間
- ・ 事故や不祥事など危機発生時のメディア対応を中心に，そのノウハウを講義とメディアトレーニングを通じて習得します。メディアトレーニングでは，スポークスパーソン役と記者役になり，模擬緊急記者会見を行うとともに，録画したビデオを再生しながら講師が講評します。

	9:30	12:00	13:00	17:00
1日目	リスクマネジメントの基礎 クライシスコミュニケーションの原則			メディアトレーニング（模擬緊急記者会見）

◇ 受講者の声

- ・ 見るとやるでは大違い！本当にためになる貴重な機会でした。
- ・ 模擬記者会見を行うことで，事前準備の重要性を改めて痛感した。